



## 「部活動で得たもの」

部活動担当 大島 佳子

6月8日に行われた激励会では、どの部もやる気に満ちた正々堂々とした、すがすがしい姿を見せてくれました。主役である3年生は、コロナ感染症蔓延のため昨年9月に行われる予定だった、新人戦は中止になりました。新チームにとって初の公式戦ということで、どの部も、緊張感をもちながら、自分たちのできる最高のパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。



激励会選手宣誓

しかし、競技には、勝ち負けという結果が必ずついてきます。惜しくも負けてしまうことも多々あります。その一戦のために、多くの努力、我慢をしてきたでしょう。その努力は報われないこともあります。でも、その努力は、無駄ではないはずです。必ず、これからの人生の中で、役に立つときがきます。例えば、仲間と協力して同じ目標に向かって練習したこと。きつい練習でも、みんなで声を掛け合って乗り越えたこと。考え方の違いで、チームがバラバラになりそうなき、気持ちをまとめようとしたこと。皆さんも思い返せば、いろんなことを乗り越えて、この大会に臨んでいきます。

大会が終わった後、自分自身が部活動で得たものを、思い返してみてください。楽しかったことより、つらかったことの方が多いかもしれません。しかしそれを乗り越えて、今があります。そして、これから必ずそのことが役に立つときが来ます。

1, 2年生の皆さん、3年生の先輩方が、行動で教えてくれた数々のことを、今後の活動の中で引き継いでいってください。そして、今以上に寄居中学校の部活動でのよき伝統を作っていきましょう。

